主催：横浜市、共催：NPO 法人アーモンドコミュニティネットワーク

ヤングケアラーとは？

いま私たちができること

元ヤングケアラーの講師を招き、体験を含めたお話を伺い、ヤングケアラーについて理解を深め、地域でできることについて対話する研修会を、ダイアローグワークショップをまじえて、NPO法人アーモンドコミュニティネットワークとの共催で行います。支援のネットワークつくりにも活かせるこの機会にぜひご参加ください。

日時 令和7年11月22日（土）
10:00～12:30（受付9:40）

会場 都筑区福祉保健活動拠点
「かけはし都筑」多目的研修室
横浜市都筑区荏田東4-10-3
港北ニュータウンまちづくり館内

対象 ヤングケアラーの支援や
居場所づくりに関心のある方

定員 50人（先着順）

参加費 無料

申し込みは
こちら

●横浜市営地下鉄「センター南」駅から徒歩8分
●都筑区総合庁舎バス停より徒歩5分

第一部 講演会「元当事者が語る『本当に必要な支援』とは
～ヤングケアラーが大人になった今、伝えたいこと～」

一般社団法人ヤングケアラー協会
代表理事　宮崎 成悟 氏

元ヤングケアラー。15歳の頃から難病の母のケアを担い、大学卒業後、国内大手医療機器メーカーに入社。3年で介護離職。その後、複数のベンチャー企業を経て、2019年にYancle株式会社を設立し、自身の経験をもとにヤングケアラーのオンラインコミュニティ、就職・転職支援事業を行う。同事業の形態を変え、一般社団法人ヤングケアラー協会を設立。

第二部 いま私たちができることを考える「ダイアローグワークショップ」

ファシリテーター
NPO法人アーモンドコミュニティネットワーク
代表理事　水谷 裕子 氏

都筑区で20年にわたり「傾聴と対話による支援」を土台に不登校支援・寄り添い型生活支援・子ども食堂を行う。共訳書「ダイアロジカル・スーパービジョン」（遠見書房）

NPO法人アーモンドコミュニティネットワーク…横浜市ヤングケアラー支援団体補助金事業で、北欧ダイアログ理論を支柱に「こども哲学対話」「リフレクティング」等を活用して小学生から高校生への支援を行なっている。

問い合わせ　セミナー事務局（株式会社タウンニュース社）　☎045-913-1220　平日10時～17時